



球建第172号  
平成19年4月26日

国土交通省道路局長 様

球磨村長 柳 詰 恒 雄



中期的な計画の作成にあたっての意見について（報告）

平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼のこのことについて、別添のとおり報告します。

## 意見書

日頃より、本村の道路行政につきましては、格段のご高配を賜り衷心よりお礼申し上げます。

私は村長就任以来、むらづくりのキーワードとして、「環境、活力、共育・共生」を掲げ、その施策として、①安全で快適な暮らしの環境づくり ②豊かで活力に満ちた産業づくり ③やすらぎと思いやりの地域社会づくり ④明日を拓く人づくりをあげております。

その中で、安全で快適な環境づくりの第一は道路網の整備であります。村民の暮らしに密接する生活道路の整備については、特に力を入れているところですが、本村を通る国道219号線及び県道4路線は急峻な地形を縫うように通っており、地盤はもろく、落石危険箇所も多く存在しており、降雨期には土砂崩れ等発生し、交通が遮断し交通規制等を余儀なくされ、地域の生活等にも、支障をきたしている現状にあります。

道路は、生活や経済・社会活動を支える最も基礎的なインフラであり、少子高齢化・人口減少が進む本村においては、地域社会を支えるためなお一層重要になってきております。

つきましては、車両等の安全な通行の為の道路改良工事や村民の安心な暮らしを守る為の防災工事等の予算の確保につきまして、特段の御配慮をお願いいたします。

国土交通省道路局長 様

球磨村長 柳 詰 恒 雄

